

事業概要： 檜葉町テント倉庫型屋内練習場整備事業

新規

申請者	福島県檜葉町						初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	423,764千円 (423,764千円)
事業類型	ソフト事業		拠点整備事業	✓	インフラ整備事業			
目的・効果	・本事業により整備する屋内練習場は、主に野球合宿の受入れ強化を目的とするものである。 ・町総合グラウンド内にテント倉庫型屋内練習場を整備することで悪天候時の練習場所の確保による合宿地選定のリスク要因の解決だけでなく、総合グラウンド内の各スポーツ施設と連携することにより、スポーツ施設全体の利便性・機能性を高める。 ・合宿の受入れ体制の強化により宿泊を伴う県内外からの合宿プログラムの提供や大会の誘致し、地元産業と連携した交流人口・観光消費の拡大を図る。							
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 本町は、悪天候時に硬式球を使用した練習ができる場所がなく、合宿地として敬遠された例がこれまでもある。新たにテント倉庫型屋内練習場を整備することにより、合宿地選定のリスク要因となっていた、天気や気候にとらわれず、打撃練習・守備練習をする場所が確保できるだけでなく、隣接する既存スポーツ施設と連携し段階的・複合的な合宿プログラムの提供が可能となることで、単なる施設整備にとどまらず、今までの「屋外施設中心の拠点」からスポーツ・観光・地域資源を横断的に活用した「全天候型・通年型の合宿拠点」へと機能強化され、スポーツ合宿の受け入れ体制を強化でき、滞在日数の増加による交流人口・観光消費額の増加を図る。							
	【R8年度事業 経費内訳】 ・建築工事 233,125千円 ・電気設備工事 51,000千円 ・機械設備工事 3,240千円 ・外構工事 13,960千円 ・その他経費 122,439千円							
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①地域の人口・世帯数（+5,400人） ②町総合グラウンドの交流人口数（町外利用人数）（+1,350人） ③地域の観光消費額（+1億8,000万円） ④スポーツ合宿件数（+30件） ⑤スポーツ大会、教室・イベントの開催数（+12件）						実施体制図 町 檜葉町テント倉庫型 屋内練習場整備事業 工事費 工事請負業者	